

蔵王山の火山活動解説資料（平成 26 年 2 月）

仙台管区气象台
火山監視・情報センター

火山性地震は少ない状況で経過し、地殻変動及び噴気活動にも特段の変化はみられず、ただちに噴火する兆候は認められませんが、2013 年 1 月以降、活動の高まりがみられますので、今後の活動の推移に注意してください。

平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1）

遠刈田温泉（山頂の東約 15km）及び上山金谷（山頂の西約 13km）に設置してある遠望カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 2）

火山性地震は少ない状況で経過しています。

火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 3）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



図 1 蔵王山 山頂部と御釜付近の状況

・左図：2月12日16時00分頃 遠刈田温泉（山頂の東約15km）に設置してある遠望カメラの映像です。

・右図：2月12日16時55分頃 上山金谷（山頂の西約13km）に設置してある遠望カメラの映像です。

注）御釜から噴気が出た場合、高さ200m以上のときに観測されます。

この火山活動解説資料は、仙台管区气象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 26 年 3 月分）は平成 26 年 4 月 8 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 23 情使、第 467 号）。

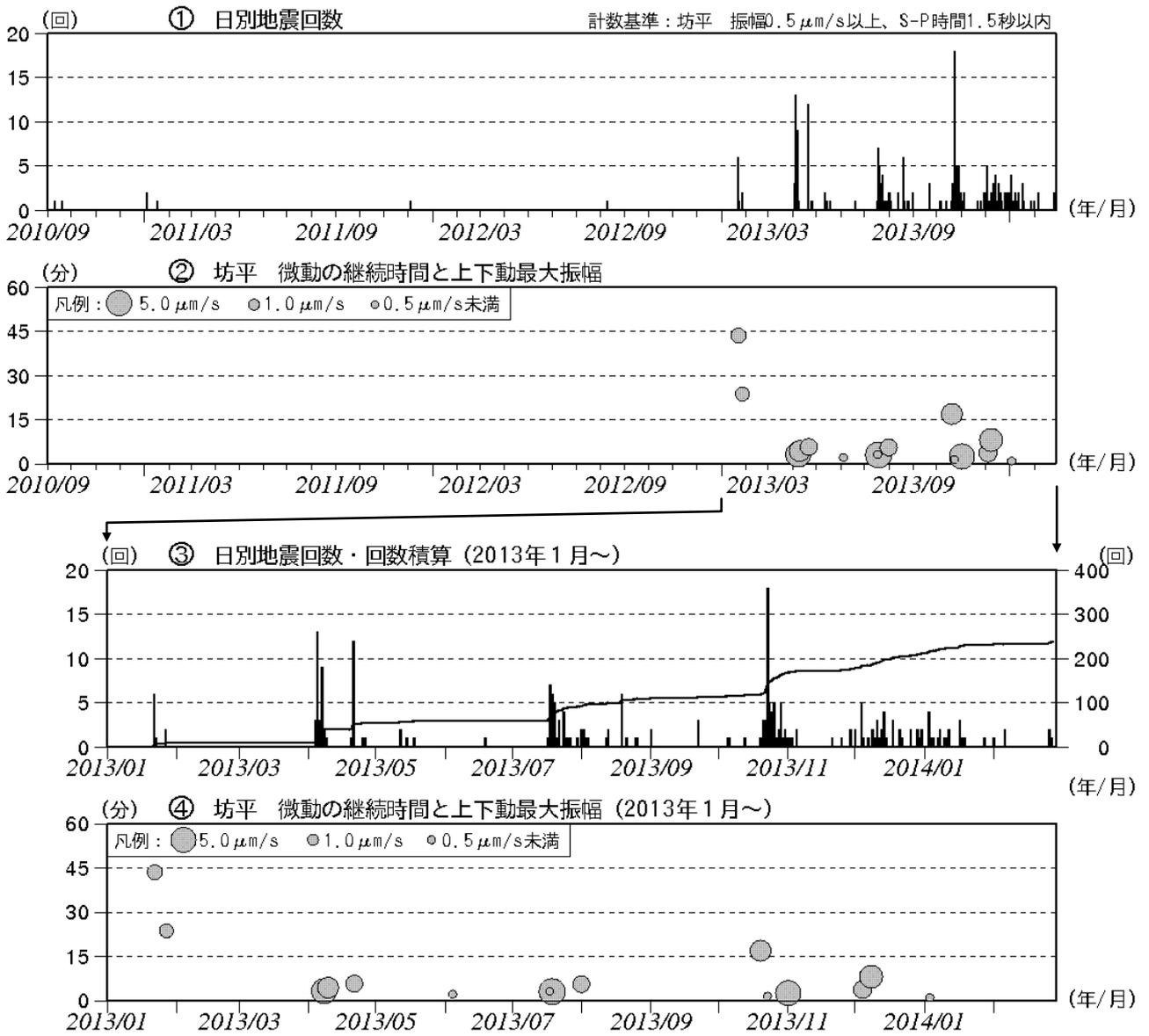


図2 蔵王山 火山活動経過図（2010年9月～2014年2月）

2010年9月1日から観測を開始しました。

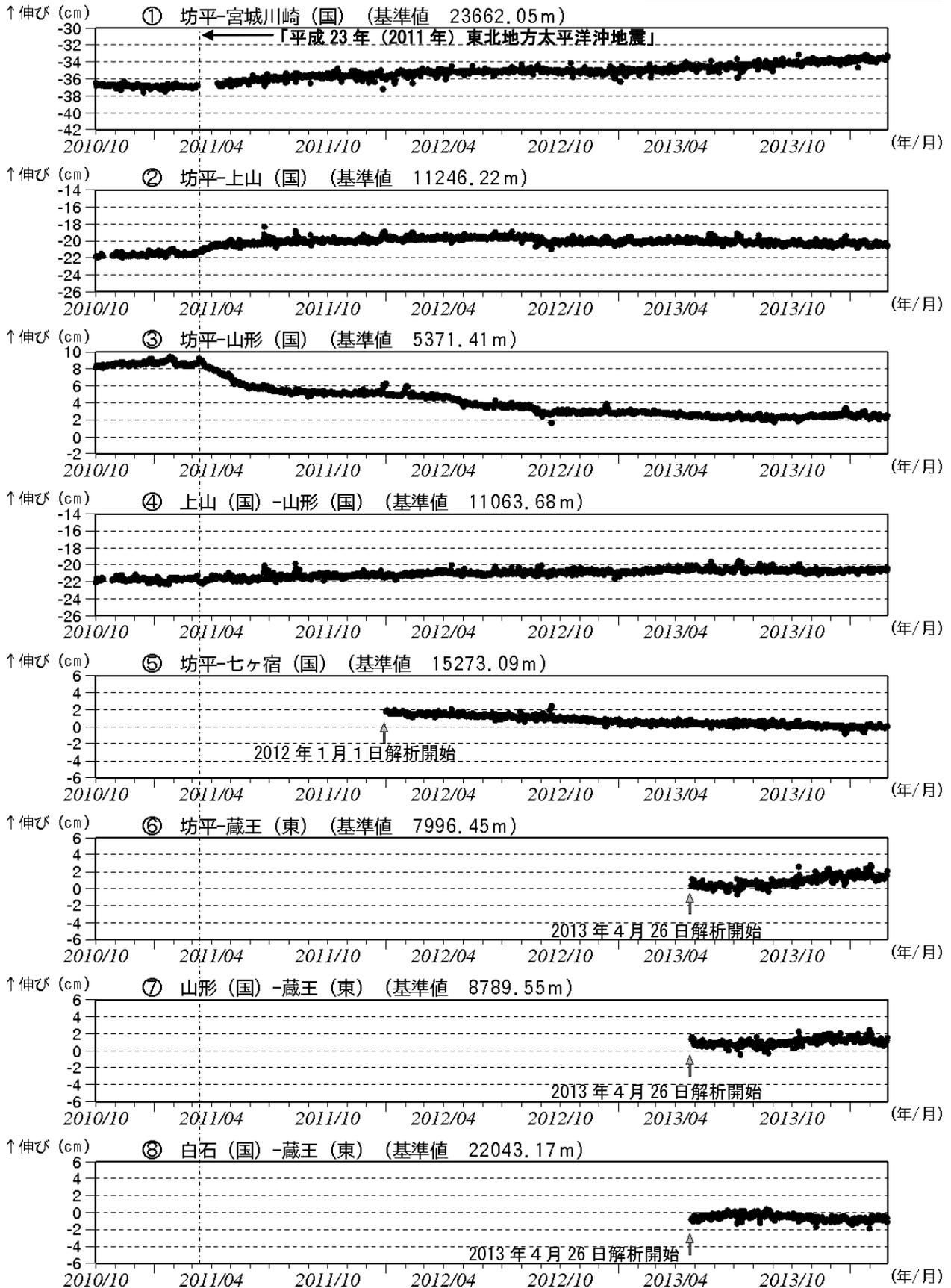


図3 蔵王山 GNSS 基線長変化図 (2010年10月~2014年2月)

- ・2011年3月11日以降の変動は、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」による影響であり、火山活動によるものではないと考えられます。
- ・「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
- ・①~⑧は図5のGNSS基線①~⑧に対応しています。
- ・グラフの空白部分は欠測を表しています。
- ・各基線の基準値は補正等により変更する場合がありますが、最新の値のみ表示しています。
- ・蔵王(東)では東北大学が2013年4月26日にGNSS観測を開始しました。
- (国) : 国土地理院 (東) : 東北大学

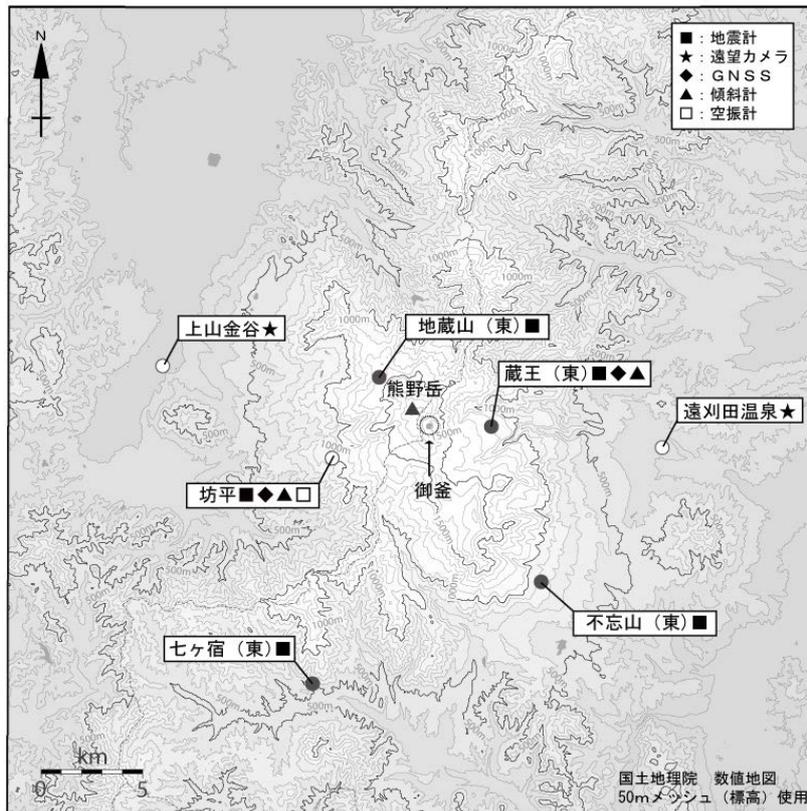


図 4 蔵王山 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

蔵王（東）では東北大学が 2013 年 4 月 26 日に GNSS 観測を開始しました。

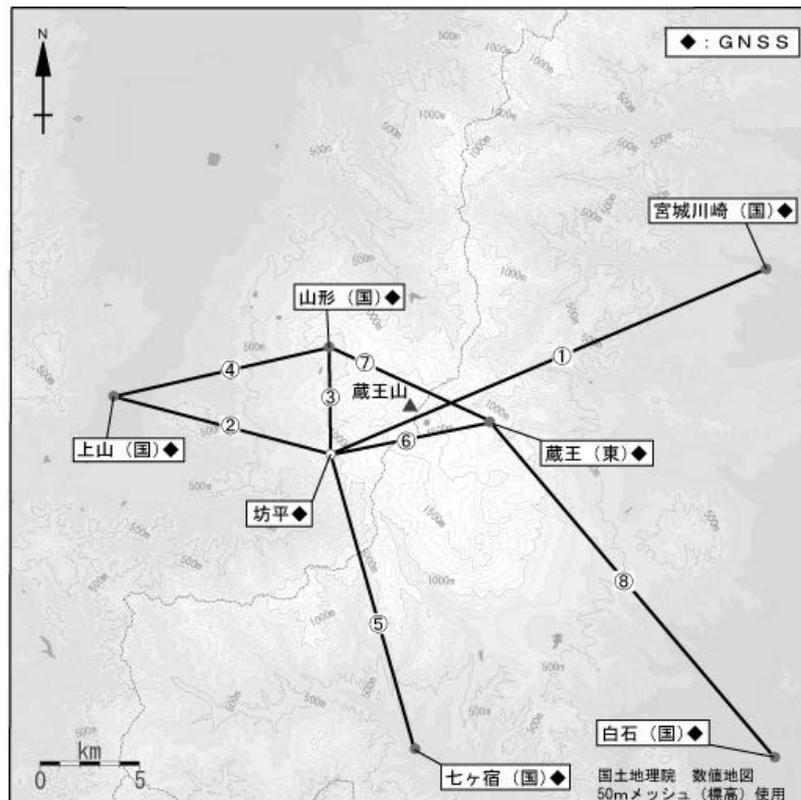


図 5 蔵王山 GNSS 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

蔵王（東）では東北大学が 2013 年 4 月 26 日に GNSS 観測を開始しました。

（国）：国土地理院 （東）：東北大学